株式交付に係る事前開示書面（変更）

（会社法第816条の2第1項及び会社法施行規則第213条の2に基づく開示事項）

2021年6月17日

GMOインターネット株式会社

2021年6月17日

株式交付に係る事前開示書面

東京都渋谷区桜丘町26番1号
GMOインターネット株式会社
代表取締役会長兼社長
グループ代表　熊谷　正寿

当社は、2021年5月28日付にて、当社を株式交付親会社、株式会社OMAKASEを株式交付子会社とする「株式交付に係る事前開示書面」（以下「本事前開示書面」といいます。）を本店に備え置いておりますが、本事前開示書面の内容に変更が生じたため、会社法第816条の2第1項及び会社法施行規則第213条の2第7号に基づき、下記のとおり変更いたします。

記

本事前開示書面の「5.株式交付子会社に関する事項（会社法施行規則第213条の2第4号）」の「(1)最終事業年度に係る計算書類等の内容」に係る「別紙3」を別紙のとおり変更いたします。

以　上

別紙

株式交付子会社の最終事業年度に係る計算書類等の内容

次頁以降をご参照ください。

決 算 報 告 書

2020 年度

自 2020年 04月01日
至 2021年 03月31日

株式会社OMAKASE
港区六本木４丁目１２番８号 ４C

貸借対照表

2021年03月31日　現在

株式会社OMAKASE　　（単位：　円）

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	127,742,128	【流動負債】	91,666,281
現金及び預金	109,391,617	未払金	8,563,108
売掛金	220,000	未払法人税等	13,544,700
前渡金	105,076	未払消費税等	6,806,700
前払費用	879,150	預り金	58,155,773
未収入金	17,146,285	賞与引当金	1,272,000
【固定資産】	5,178,463	1年以内返済長期借入金	3,324,000
有形固定資産	1,004,822	【固定負債】	6,399,000
工具器具備品	1,004,822	長期借入金	6,399,000
投資その他の資産	4,173,641	負債の部合計	98,065,281
敷金	351,000	純資産の部	
長期前払費用	219,584	【株主資本】	34,855,310
繰延税金資産（固）	3,603,057	資本金	5,500,000
		資本剰余金	3,500,000
		資本準備金	3,500,000
		利益剰余金	25,855,310
		その他利益剰余金	25,855,310
		繰越利益剰余金	25,855,310
		純資産の部合計	34,855,310
資産の部合計	132,920,591	負債及び純資産の部合計	132,920,591

損 益 計 算 書

2020年04月01日 ～ 2021年03月31日

株式会社OMAKASE　　（単位： 円）

科目	金額	
【売上高】		
売上高	149,748,503	
売上高計		149,748,503
【売上原価】		
当期商品仕入	5,590,872	
売上原価計		5,590,872
売上総利益		144,157,631
【販売管理費】		
販売管理費計		104,369,766
営業利益		39,787,865
【営業外収益】		
受取利息	516	
雑収入	1,639,955	
営業外収益計		1,640,471
【営業外費用】		
支払利息	10,485	
繰延資産償却（外）	257,748	
営業外費用計		268,233
経常利益		41,160,103
税引前当期純利益		41,160,103
【法人税等】		
法人税・住民税及び事業税	13,544,700	
法人税等計		13,544,700
【法人税等調整額】		
法人税等調整額	-3,603,057	
法人税等調整額計		-3,603,057
当期純利益		31,218,460

販売費及び一般管理費内訳書

2020年04月01日 ～ 2021年03月31日

株式会社OMAKASE　　（単位： 円）

科目	金額	
役員報酬	15,000,000	
給料手当	27,829,692	
賞与	4,703,433	
法定福利費	7,198,825	
福利厚生費	750,665	
外注費	6,738,485	
広告宣伝費	480,000	
接待交際費	5,552,892	
会議費	1,189,773	
旅費交通費	3,157,616	
通信費	9,544,814	
販売手数料	34,150	
販売促進費	248,611	
消耗品費	1,393,855	
事務用消耗品費	259,849	
新聞図書費	15,177	
支払手数料	4,258,805	
地代家賃	6,936,030	
保険料	33,500	
租税公課	6,978,750	
研究開発費	54,930	
減価償却費	611,605	
長期前払費用償却	90,416	
雑費	35,893	
賞与引当金繰入	1,272,000	
販売管理費　計		104,369,766

株主資本等変動計算書

2020年04月01日 ～ 2021年03月31日

株式会社OMAKASE　　（単位：　円）

	株主資本										評価・換算差額等	新株予約権	純資産合計
	資本金	新株式申込証拠金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	自己株式申込証拠金	計			
			資本準備金	その他資本剰余金	利益準備金	その他利益剰余金							
						別途積立金	繰越利益剰余金						
当期首残高	5,500,000		3,500,000				-5,363,150			3,636,850			3,636,850
新株の発行													
特別償却準備金積立て													
特別償却準備金取崩し													
剰余金の配当													
剰余金の配当に伴う利益準備金の積立て													
当期純利益							33,512,764			33,512,764			33,512,764
自己株式の取得													
株主資本以外（純額）													
当期変動額							33,512,764			33,512,764			33,512,764
当期末残高	5,500,000		3,500,000				28,149,614			37,149,614			37,149,614

個　別　注　記　表

自　2020 年 4 月 1 日

至　2021 年 3 月 31 日

株式会社 OMAKASE

1　この計算書類は「中小企業の会計に関する指針」によって作成しています。

2　重要な会計方針に係る事項に関する注記

⑴　固定資産の減価償却の方法

①　有形固定資産

定率法を採用しています。なお、平成 10 年 4 月 1 日以降取得した建物（附属設備を除く。）及び平成 28 年 4 月 1 日以降取得した建物附属設備並びに構築物については、定額法を採用しています。

②　無形固定資産

定額法によっています。

⑵　引当金の計上基準

賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。

⑶　その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

①　消費税等の会計処理

税込経理方式によっています。

②　リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借り主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理を行っています。

3　会計方針の変更

決済システム会社におけるシステム利用料は、従来、損益計算書上、販売管理費及び一般管理費の販売手数料（前事業年度 1,734 千円）に含めて表示していましたが、原価性のあるものと認識されたため、当事業年度から売上原価とするよう変更いたしました。

4　株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度の末日における発行済株式の数

普通株式　　400,000 株

計算書類に係る附属明細書

2020 年度
自　2020 年 4 月 1 日
至　2021 年 3 月 31 日

株式会社 OMAKASE
東京都港区六本木四丁目１２番８号４Ｃ

附　属　明　細　書

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細

（単位：千円）

区分	資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	期末減価償却累計額	当期償却額	差引期末帳簿価額
有形固定資産	工具器具備品	754,027	862,400	0	1,616,427	761,154	611,605	1,004,822
	計	754,027	862,400	0	1,616,427	761,154	611,605	1,004,822

2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	0	1,272,000	0	0	1,272,000

事業報告書

2020 年度
自　2020 年 4 月 1 日
至　2021 年 3 月 31 日

株式会社 OMAKASE

東京都港区六本木四丁目１２番８号４C

事業報告

当会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウィルス感染症拡大の影響により、厳しい状況で推移しました。

外食業界においては、飲食店の営業自粛及び時短要請、また消費者の外出自粛などの影響があり、需要が大きく減少する傾向がございました。

一方、当社が事業を展開する「予約困難飲食店」においては、平時と比して需要の減退は見受けられたものの、各取引店舗様と共に、感染症対策、改善対応を推進し、業績への影響は軽微にとどまりました。

また、業界もしくは生産者さまへの貢献を果たすべく、店内でのご飲食だけでなく、店頭受取やご自宅配送の支援に取り組み、大変多くの店舗様、お客様にご愛顧を頂きました。

当社の業績に関しましては、店舗あたりの業績影響は軽微にとどまり、取引店舗数は順調に増加したことで、当会計年度の売上高は 149,748 千円（前年比 203.1%増）、営業利益は 39,787 千円（前年比 401.7%増）、経常利益は 41,160 千円（前年比 416.4%増）となりました。

監査報告書

株式会社 OMAKASE 取締役会 御中

令和３年６月３日
株式会社 OMAKASE
監査役　森田 正康

私、監査役森田は、令和２年４月１日から令和３年３月31日までの第４期事業年度の計算書類、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表並びにその附属明細書（以下、「計算書類等」という。）について、下記の通り監査を行いました。

１.監査方法の概要

計算書類等の閲覧、取締役への聞き取り調査により、会計報告書の正確性を検討しました。

２.監査結果

計算書類等は、法令及び定款に従い会社の財産及び損益の状況を示していると認めます。

以上